



【ペムトレキセド療法について】



様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目		
パンビタン散	葉酸です	1日1回 内服																								
デキサート注	吐き気止めです	15分																								
ペムトレキセド注	抗がん剤です	10分																								
※ ペムトレキセド注による副作用軽減のため、パンビタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコパール(ビタミンB12)の注射を行います。																										

😊 治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目		
自覚症状	食欲不振・吐き気																								
	食欲低下や吐き気があります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																								
自覚症状	皮疹																								
	皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。																								
検査値	白血球減少																								
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																								
	赤血球減少(貧血)																								
	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																								
検査値	血小板減少																								
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																								
検査値	肝機能低下																								
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																								



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。